

Tokyo, July 7th 2017

## NEW CITROËN C3 – 新たな攻勢の幕開け

### フルモデルチェンジした新型シトロエン C3 を発売

プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社（本社：東京都目黒区、社長：クリストフ・プレヴォ）は、本日、新型シトロエン C3 を日本発表し、全国のシトロエン正規ディーラーネットワークより販売を開始します。価格は 216 万円～239 万円（税込）です。

2002 年以来、全世界で 350 万台以上を売り上げたシトロエンのベストセラーが、さらなる飛躍を目指してモデルチェンジを果たしました。突出したデザインと多彩なボディカラーの組み合わせは、マーケットにおいて大きな注目を集めるでしょう。

見るべきはエクステリア・デザインのみに留まりません。造形や設計を丁寧に検討したインテリアは、乗員にとって快適であるのみならず、ひとつひとつのドライブを印象深いものにします。

また、新型 C3 にはオンボード HD カメラが搭載され（フロントウィンドーから前方へ向けて設置）、旅行中に会った風景などを写真やムービーとして撮影し、スマートフォンを介してシェアできます。このシトロエン・コネクテッドカム™は自動車として世界初の装備です。

新型 C3 の登場により、街の風景には新しい風が吹き込むことでしょう。多用途に使うことのできる小さなハッチバックモデルは、混雑した都市にあっても際立つルックスを持っています。ちょっと大胆で、カラフルで、個性的。新しいシトロエン C3 は、移動空間としての車の“生活品質”を大きく向上させます。



『新型 C3 はまさにシトロエンそのものであり、その存在感はこのブランドに新しい刺激をもたらすものです。これまでも欧州販売における 5 台に 1 台は C3 でしたから、名実共の基幹車種でもって、私たちは大きなチャレンジに出たのです。極めて個性的、かつ快適。そして自分を表現できる個性。C3 は従来型の車から抜け出した、新しい車を求めている現代のドライバーには打ってつけの選択肢でしょう』 リンダ・ジャクソン / シトロエン・ブランド CEO

## &lt;Short version&gt;

シトロエンが掲げる 3つのコアバリューを体現した新型 C3

## &lt;OPTIMISTIC：なにより楽しく&gt;

新型 C3 は大胆なデザインをしています。極めてユニークな造形、そして高く構えて何にも似ていないフロントエンドと、美しいカーブを描くラインは、生き生きとした佇まいを作っています。滑らかなプロポーションと特徴的なディテールは、C3 を紛う方ないトレンドセッターに押し上げます。この車の持つ強烈な個性は、全世界の市場を視野にデザインされていますが、同時にカスタマイズへのポテンシャルを秘めています。このニューカマーはお求めやすい価格帯にありながら、たとえばエクステリアカラーに 7 色を設定し、3 色のルーフカラーと自由に組み合わせることができます。このバイトーンに対応してフォグランプやドアミラー、C ピラー・グラフィックやエアバンプがコーディネートされます。広々とした内装には、モノトーン基調とレッドのアクセント入りの 2 種類を用意しています。

## &lt;HUMAN：人を中心に&gt;

新型 C3 から滲み出る居心地の良さは格別です。これはシトロエン・アドバンスト・コンフォート・プログラムに沿ってデザインされており、長くシトロエンの代名詞であり続けてきた快適性というキーワードを現代風にアップデートします。まずシートは見ても座っても落ち着きを実感できます。パノラミック・サンルーフから降り注ぐ光、使いやすい小物入れ、ゆったりとしたスペースが乗員を出迎えます。

内装デザインは家具や旅行といったキーワードからインスピレーションを得ています。つまり C3 に乗っているあいだ、文字通りマイホームで寛いでいるように感じられるはずです。心地よい静けさもあり、まるで繭に包まれているようでもあります。

7 インチのタッチスクリーンは人間工学的にデザインしたシステムが特徴で、C3 の使いやすさの意味ではキーレスエントリー＆ゴーも挙げられます。またボディは 5 ドアモデルにもかかわらず、全長 3.99m という扱いやすいサイズを維持しています。

## &lt;SMART：スマートな技術&gt;

新型 C3 の『シトロエン・コネクテッドカム™』は、自動車として世界初の装備です。フロントウィンドーに取り付けられた HD カメラは、車両前方の風景を写真とムービーとして記録し、スマートフォンを使ってソーシャル・メディアなどへ投稿できます。

また安全装備としてバックカメラ、車線逸脱警告、ブラインドスポットモニターといった先進機能も備えています。燃費に優れる“スマート”な PureTech ガソリンエンジンは、6 速オートマチック・ギアボックス（EAT6）と組み合わせています。

『ユニークなボディスタイル、パーソナライズ、そしてコネクティビティ。C3 はきわめて新しく、大胆なモダンカーです。その存在は、勢いを増すシトロエンのプロダクト攻勢を象徴するといえます』 グザビエ・プジョー / シトロエン・ブランド・プロダクト・ディレクター

< Long version >

## 01 «OPTIMISTIC»

### 独自の道を往く

街を走れば、新型 C3 は唯一無二の個性を主張します。独特の雰囲気はフレッシュさとエネルギーに満ちており、SUV らしい頼もしいイメージもあります。典型的な存在となることを避け、むしろ集団から抜きん出て、ひと目でそれを認識されるような個性を目指しています。

そのボリューム感やプロポーションにおいてユニークな存在感があること。つまりそれがシトロエン・デザインです。高く立ち上がったフロントエンドは力強い印象を与えつつ、水平基調のウェストラインへと連続しています。全体のバランスには非常にナチュラルかつ安定した印象があります。流れるような丸みを帯びた面や、ちょっとマッスルなサイドビューは、力強さやパワーを表現します。一方、ピュアで健全で、控えめとさえ言えるアピランスも潜んでおり、新型 C3 はエネルギーギッシュでありながら、ある種の落ち着きや安心感も併せ持っています。

極めて特徴的な上下 2 分割のヘッドライトとデイトタイムランニングランプや、大型のボディ同色バンパーは、ボンネットを実際よりも高く感じさせる効果もあります。ダブルシェブロンから LED デイトタイムランニングランプまで真横に伸びる 2 本のクロームの装飾は、ワイドさを強調します。フォグランプを囲むカラフルな加飾も効果的なアクセントです。

サイドビューでは、黒い A ピラーによってルーフが浮き上がって見えるのが特徴的です。張りのあるルーフラインはダイナミックなプロポーションを強調します。水平に通ったベルトラインは高いボンネットラインへと接続され、これは安心感のある印象を作っています。ボディ表面はシャープなエッジを廃した柔らかいもので、タイヤを包み込んでいるかのようです。このタイヤはセグメント最大級の 640mm の直径があり、外観での大きなポイントになっています。大型ホイールは強いアクセントになるだけでなく、クロスオーバー的な SUV テイストにもつながっています。リアエンドを見ても、力強いフェンダーラインと短いオーバーハングは、C3 のダイナミックな一面を強調します。

エアバンプ (Airbump®) は C4 カクタスで最初に紹介されたもので、エア封入の軟素材がキズを防ぎます。6 つの空気入りカプセルからなるエアバンプはドアの下部分に取り付けており、これはつまり都市交通では常に“危険”にさらされる部分です。強化されたポリウレタンで作られたエアバンプは、紫外線や降雨、経年劣化、キズ付きなど日々のリスクに対しても高い耐性を持ちます。これはいまや機能的であるのみならず、シトロエンのひとつのデザイン・シグネチャーにもなっています。前端的バンプにはカラーのアクセントがあり、ボディカラーによって赤と白を使い分けています。

リアエンドは幅を強調するデザインで、三次元的なデザイン効果のあるリアランプと美しく連続する、スムーズな面構成も見所です。プロテクション効果の高い大型バンパーは、デザインに巧妙に取り込まれています。新しい C3 のバッジも注目、ダブルシェヴロンに加えて「3」の文字にも、黒字にクロームの縁取りを施こしています。C4 カクタスなどにも同様のダブルシェヴロン・ロゴがあります。時代の要請にも対応し、C3 はエアロダイナミクスに万全の配慮をしています。ルーフは先代よりも 4cm 低く、ボディサーフェスはスムーズな気流を実現するよう、注意深く設計されています。

### 自宅でくつろぐかのようなインテリア

新型 C3 のインテリアは、何より心地良さを実現するようデザインされています。腰掛けるだけで直感的に伝わってくる快適さ。安心感と平穩。このインテリアを作るため、シトロエンのデザイナーたちは、自動車界の外からインスピレーションを得ました。それはつまり建築、家具、装飾などです。その成果はデザインのみならず、マテリアルの選定にも活かされています。一方、トランクのストラップから着想を得たドアハンドルなど、ちょっとした“遊び”の感覚は、これもまた現代のシトロエンの流儀でもあります。

基本的なデザインコードは整頓された空間と一貫性、柔らかなシェイプです。広々とした居心地の良さは水平基調のデザイン、特にダッシュボード形状によります。両端のエアコン吹き出し口のみクローム加飾があるのも、幅を強調するための手法です。整理整頓されたダッシュボードは、シンプルさに重点を置いたデザインコードを効果的に強調し、それがコンパートメント全体に広がっています。縦と横の直角に交わるラインを多用することで、個性的でもあり、かつ整然とした広さを作り出しています。

シートは快適性のためには重要ですが、C3 ではワイドでゆったりとしていると同時にユニークなデザインも与えられています。コントラスト感のある素材の選び方も、自動車以外からの価値観の導入を感じさせます。そして大切なことには、内外装のデザインテイストは極めて一貫しており、コンセプトのまとまりや安定感があることです。

## 02 «HUMAN»

### 移動中も、大切な人生の時間

新型 C3 のデザインは、シトロエン・アドバンスト・コンフォート・プログラムに沿っています。これは特定の文化に寄ったものではなく、全世界に普遍的で、現代的であることを目指したコンセプトです。この革新的なプログラムにより、ドライバーとパセンジャーは、まるで自宅でくつろぐかのような独特の感覚が得られます。

その体験は再びシートから始まります。パノラミック・サンルーフは溢れる光を取り込み、収納の多さ、たっぷりとしたスペースユーティリティを楽しめます。続いては家具や旅行を想起させるディテールが、さらなる落ち着いたムードを誘います。

すべては色、大きさ、素材に細心の注意を払った結果です。形状はゆったりと柔らかく、それでいてすっきりと纏まっており、眼前に広々としたスペースが広がるような気分を味わわせてくれます。ドア、シート、ダッシュボードまですべての要素は調和し、統一感と品質感に満ちています。こうして仕上がったインテリアは極めて心地よく、そして楽しい気分にさせてくれるものです。すべてにおいて欲張りでしたが、その結果、平均的なものにはなっていません。C3 の快適さは心を落ち着かせ、染み入るように訪れます。——まるで住み慣れた自宅のように。



インテリアは広く感じるだけでなく、事実として広く設計され、セグメント随一の余裕を持っています。乗員の肩幅の高さにおける室内幅は 1379mm で、これは旧型 C3 から 2cm 広がっています。リアシートのレッグルームもトップレベルです。すべての乗員の視野が最大になりつつも、互いによくコミュニケーションが取れるよう、前後シートは巧妙に配置されています。

シート形状は、現代的なスタイルとリラックスした掛け心地を狙って煮詰められています。座面とシートバックのサイズ感は、見るなり余裕ある掛け心地を連想させるでしょう。シートは高品質な表面地に柔らかなインナーフォームを組み合わせしており、快適性とサポート性を両立しています。腰掛けた瞬間は包まれるようですが、いったん沈み込んでしまうと、しっかりとしたコシと、十分なサポート性を発揮し始めます。シトロエンに伝統的なソフトなシートは、掛け心地だけでなく、路面からの振動吸収性に優れます。これはシトロエンならではの快適性の獲得において、非常に重要なファクターであり続けてきました。

### 人間工学は、スムーズなドライビングのために

自宅のような心地よさを得るには、車自体、使いやすくあることが必須です。各種機能には直感的なアクセスが可能。シトロエン・アドバンスト・コンフォート・プログラムの下で、新型 C3 は人間工学的であることが求められました。収納ポケットの配置・設計を吟味し、運転に必要な情報は集約。直感的に扱えるテクノロジーは人生をより豊かに変えます。

新型 C3 はきわめて実用的な、日々の相棒です。デザイナーたちは収納には気を使っており、全体的なデザインテイストに影響することなく、必要なポケット類を組み込むことに成功しました。ドアポケット・サイズは最大級であり、かつ中身が見通しやすい明るい配色にもなっています。リアのラゲッジルームは 300ℓ の容量を持ちます。もう、何を積んで何を諦めるか迷う必要はありません。



運転が快適でスムーズであるためには、各種インターフェイスは直感的で扱いやすくなくてはなりません。その点、C3 の 7 インチ・タッチスクリーン（反応に優れる静電容量式）は最適なソリューションで、車は中央制御室のように機能します。これゆえ各種機能にアクセスしやすいだけでなく、ダッシュボードをボタンで“散らかす”こともなくなりました。

キーレスエントリー & ゴーが装備されており、ポケットからキーを取り出すことなくエンジンスタートまでをこなせることも、C3 の快適装備のひとつです。

## 03 «SMART»

### ドライビング体験を“記録”

シトロエン・コネクテッドカム™は実用と楽しみの両面を兼ね備えた装備で、自動車では史上初搭載となるシステムです。フロントウィンドーに取り付けられたカメラは GPS センサーと 16GB メモリーを内蔵しており、207 万画素のフル HD センサーは画角 120° のレンズを通して景色を切り取ります。この広画角ため、ドライバーがフロントウィンドー越しに見た視野に近い、広々とした映像を記録することができます。

- 1) ドライバーはいつでも好きなときに本体のボタンを押すことで写真を残し、ソーシャル・ネットワーク等でシェアして楽しむことができます。ボタンを押し続けられれば 20～60 秒の動画も撮影可能です（動画の長さは 10 秒単位でユーザーが設定できます）。保存されたコンテンツは無料のスマートフォン・アプリを使ってアクセスできます。
- 2) 事故などで衝撃を感知した場合には、システムは自動的に記録モードとなり、衝撃の前 30 秒、後 60 秒の動画を記録します。
- 3) コネクテッドカム™の GPS センサーが捕捉する位置情報はアプリを使って取得できるため、車から離れた後も車両位置を知ることができます。



### 環境性能とパフォーマンスを両立したパワートレイン

PSA グループが開発したプラットフォーム（PF1）はこの新型 C3 のために最適化され、デザイン、スペース効率などの面で秀逸なバランスとなっています。シャシーは実績を積んだハードウェアを元に綿密な改良とチューニングが施されています。C3 のサスペンションは路面からの振動を極めて効果的に吸収し、“呼吸”しているかのような、小さくゆったりとした上下動を示します。これは典型的なシトロエンのセッティングです。

安全性も細かなアップグレードを受けており、シートの下には H 型のクロスメンバーが追加され、これは耐衝撃性の向上とともに遮音の意味でも一役買っています。新型 C3 では入念な設計が、広範囲に好影響を及ぼしているのが特長といえます。

新型 C3 は最新世代の PureTech ガソリンエンジンを搭載します。この 3 気筒ターボエンジンは PSA グループ躍進の立役者であり、力強いトルクを発生する一方で、ガソリン・パティキュレート・フィルター（GPF）を装備し、粒子状物質の排出量を大幅に低減しています。その高い効率と環境性能は、3 年連続でエンジン・オブ・ザ・イヤーを受賞したことでも裏付けられます（1～1.4ℓ カテゴリーにおいて）。ギアボックスには、6 速オートマチック（EAT6）を組み合わせます。

### 充実したアクティブセーフティを

C3 は充実したドライバー・アシスタンスを用意します。これらは安全性と快適性の両面からドライバーを補佐し、ドライビングをよりリラックスしたものにします。

- 1) アクティブセーフティブレーキは 5km～82km/h の範囲で発動し、60km/h 以下では歩行者を検知可能です（二輪車は除く）。
- 2) スピードリミットインフォメーションは、制限速度の標識を読み取り、ユーザーの設定によりクルーズコントロールやスピードリミッターと連動させることができます。
- 3) レーンデパーチャーウォーニングは、65km/h 以上で走行中に、ウィンカー操作なしに車線をはみ出そうとすると警告を発します。
- 4) ブラインドスポットモニターは、車両斜め後方の死角に入った車を検知し、ドアミラー上のランプで知らせます。このシステムは、この用途のために最適化された超音波センサーを使用しており、特に混雑した都市部で極めて有効なアシスタンス機能です。
- 5) ドライバーアテンションアラートは、車両進路にふらつきを検知したときに休憩を促します。

### Citroën Press Contact

<http://press.citroen.jp/>

プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社

広報室 八木亮祐 / TEL 03-6412-7362 / [publicity@citroen.jp](mailto:publicity@citroen.jp)

報道関係以外のお問い合わせ / シトロエンコール（TEL：0120-55-4106）